

製品安全データシート

作成日： 2006年 4月 14日
改定日： 年 月 日

1. 製造者情報

製品名 ファンタジー
会社 パレス化学株式会社
住所 神奈川県横浜市金沢区福浦1丁目11番16号
作成部門 アグリバイオ事業部
電話番号 045-784-7245
FAX番号 045-788-1524
緊急連絡先 電話番号 045-784-7245
受付日時 月曜日～金曜日 8:20～17:00
整理番号 68169201

2. 成分、組成情報

単一・混合物の区分：混合物

化学名と含有量： 染料 0.1～2.0wt %
防腐剤 0.1～2.0wt %
水 98.0～99.8wt %

化学式又は構造式： 企業秘密なので記載できない。

官報公示整理番号（化審法等）： 企業秘密なので記載できない。

CAS No.： 企業秘密なので記載できない。

危険物有害成分： 特に無い

3. 危険有害性の要約

有害性： 目に入れたり、皮膚に付着すると刺激性がある。
環境影響： 現在迄のところ有用な情報無し。
物理的及び化学的危険性： 通常の扱いでは特に危険性は無い
分類の名称： 分類基準に該当しない

4. 応急措置

目に入った場合： 直ちに清浄な水で最低15分間、目を洗浄したのち医師の手当を受ける。（文献1）
皮膚に付着した場合： 水と石鹼で付着した部分を洗う。
吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などでおおい、保温して安静に保ち、必要なら医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合： 無理に吐かせないで、速やかに医師の手当を受ける。口の中が汚染されている場合には、水で十分に洗うこと。（文献2）

5. 火災時の措置

消化剤： 粉末、炭酸ガス消火剤を用いる。
火災時の特定危険有害性： 水を含有している為可燃性では無いが、水分が揮発すると可燃性となる。
特定の消火方法： 火元への燃焼源を断ち、適切な消化剤を使用して消化する。消火活動は、可能な限り風上から行う。消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処理をする。
消火を行う者の保護： 消火作業の際は、風上から行い必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

作業の際には、必ず保護具を着用する。

環境に対する注意事項：

河川、下水等に排出しないように注意する。

除去方法：

少量の場合：ウエス等で吸着させて空容器に回収し、その後を完全にウエス等で拭き取る。

大量の場合：漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止し、漏洩した液は土砂などでその流れを止め、安全な場所に導いた後、出来るだけ空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：

皮膚に触れたり、目に入る可能性がある場合は、保護具を着用する。

ミストが発生する場合、呼吸器具等を使用してミストを吸入しないで下さい。

注意事項：

飲まないで下さい。

容器から取り出す時はポンプなどを使用すること、細管を用いて口で吸い上げてはならない。

容器は必ず密閉すること。

安全取り扱い注意事項：

容器から取り出す時はポンプなどを使用すること、細管を用いて口で吸い上げてはならない。

容器を転倒させない。

常温で扱い水分、きょう雑物の混入させない。

付着した衣服は直ちに脱ぎ、完全に清浄してから再使用する。

保管

適切な保管状態：

直射日光を避け、換気のよい涼しい場所に密閉し保管すること。

安全な容器包装材料：

ポリエチレン

8. 暴露防止措置

設備対策：

蒸気又はヒュームやミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。

取り扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。

管理濃度：

作業環境評価基準：設定されていない

許容濃度：

日本産業衛生学会（1996年度版）：記載なし（文献3）

ACGIH（1996～1997年度版）：記載なし（文献4）

保護具

呼吸用保護具：

通常必要でないが、必要に応じて防毒マスク（有機ガス用）を用使用する。

手の保護具：

耐水性の手袋を着用する。

目の保護具：

側板付き保護眼鏡等を着用する。

皮膚及び身体の保護具：

不浸透性保護前掛け、長袖作業服、保護長靴

9. 物理／化学的性質

形状：

液体

色：

暗色溶液

臭い：

無臭

pH：

7

沸点：	100℃
融点：	データー無し
引火点：	無し
爆発限界：	データー無し
蒸気圧：	データー無し
蒸気密度：	データー無し
比重：	1.0
溶解性：	
水に対する溶解度：	任意の割合で可溶
ブタノール／水分配係数	データー無し
その他のデーター	
揮発性：	無し
初留点：	含有される水の沸点は100℃である。
流動点：	0℃

10. 安定性及び反応性

安定性：	通常の状態では安定
反応性：	アミン等アルカリ性物質と反応して沈澱を生じる
避けるべき条件：	酸化剤、還元剤、アミン等アルカリ性物質、メルカプタン類など
避けるべき材料：	金属類
その他：	現在とところ有益な情報なし

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

皮膚腐食性：	データ無し
刺激性（皮膚、眼）：	刺激性（腐食性）がある恐れ有り。
感作性：	データ無し
急性毒性（50%致死量等を含む）	データ無し
亜急性毒性：	データ無し
慢性毒性：	データ無し
ガン原性：	データ無し
変異原性（微生物、染色体異常）：	データ無し
生殖毒性：	データ無し
催奇形性：	データ無し
その他：	現在のところ有用な情報なし
飲み込んだ場合	有害となりうる。
眼の接触	目に入ると炎症を起こす。
皮膚の接触	皮膚に触れると炎症を起こす恐れがある。
吸入	ミストを吸入すると気分が悪くなることがある。

12. 環境影響情報

残留性／分解性：	現在のところ有用なデータ無し
蓄積性：	現在のところ有用なデータ無し
魚毒性：	現在のところ有用なデータ無し
その他：	現在のところ有用なデータ無し

13. 廃棄上の注意：

1. 事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、または知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
2. 投棄禁止

3. 埋立て処理を行う場合には、あらかじめ焼却設備を用いて焼却し、その燃えがらについて、下記の物質が総理府で定めた基準以下であることを確認しなければならない。
4. 燃焼する場合には、安全な場所で、かつ、燃焼または爆発によって他に危害または損害を及ぼす恐れのない方法で行うとともに、見張り人をつけること。
5. 燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素化合物などの有害ガスが含まれるので、消火作業の際は、煙の吸入を避ける

14. 輸送上の注意

陸上：	消防法：非危険物
海上：	船舶安全法：非危険物
航空：	航空法：非危険物
国連分類：	国連の分類基準に該当せず
国連番号：	該当無し
追加に規制：	現在のところ有益な情報無し
注意事項：	輸送前に容器の破損が無いことに注意し転倒、落下、破損が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。

15. 適用法令

消防法：	非危険物
船舶安全法：	非危険物
航空法：	非危険物
安衛法：	該当せず
下水道法：	該当
水質汚濁防止法：	該当
輸出貿易管理令：	該当せず

その他

引用文献等：

1. ANSI Z 129.1-1994 American National Standards Institute. (米国規格協会)
2. 新・絵で見る中毒 110 番 (保健同人社)
3. 許容濃度の勧告 (1996) 日本産業衛生学会 産業医学 38 巻 P.172-183
4. Thresholds limit values for chemical substances and physical agents and biological exposure indices, ACGIH (1996-1997)
5. IARC MONOGRAPHS ON THE EVALUATION OF THE CARCINOGENIC RISK OF CHEMICALS TO HUMANS VOLUME 33
6. EC 理事会指令「67/548/EEC」の付属書 I「危険な物質リスト」
7. 製品安全データシートの作成指針 (日本化学工業会)

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。
